

■冷凍部会だより（冷凍部会総会報告）

今年の総会は4月17日（金）、川崎重工業が天空橋のHaneda Innovation City内に開設したCO-CREATION PARK KAWARUBAで開催した。総会では、1)2025年度活動報告、2)2025年度会計報告、3)2025年度会計監査報告、4)2026年度役員人事案、5)2026年度活動計画案、6)2026年度予算案を議題とした。最初に議長として前川製作所の矢口広晴氏を選出した。議長が、45会員に対し、33名の出席（うち、委任状提出21名）であり、総会成立要件の3分の2以上の出席があることを確認し、総会の成立を宣言した。その後、議案の審議に移った。まず、植田庶務幹事から2025年度の活動について、当初の予定通り年6回の例会および夏合宿を開催したことを報告した。続いて、岩井会計幹事から2025年度決算報告、駒込会計監査役から会計監査報告があり、審議の後、承認された。柁川部会長から2026年度人事について、部会長以下役員が交代し、部会長：西島元（NIMS）、副部会長：植田浩史（岡大）、庶務幹事：東川甲平（九大）、会計幹事：出村健太（住重）、会計幹事補佐：高木紀和（東芝）、会計監査役：岩井貞憲（京都フュージョニアリング）の新体制で臨むこと、また2名の委員の交代があることを提案し、承認された。次に、東川庶務幹事から2026年度活動計画の報告があり、例年通り6回の例会および夏合宿を予定しており、第2回例会は海外から講師を招くことを説明した。続いて、出村会計幹事が活動計画に伴う2026年度予算案を示した。以上、滞りなく総会の議事一切を終了した。

（岡山大、植田 浩史）